

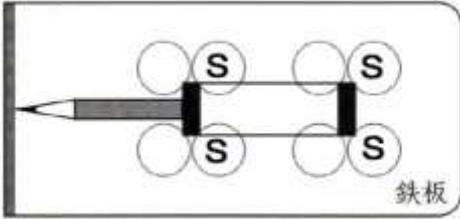
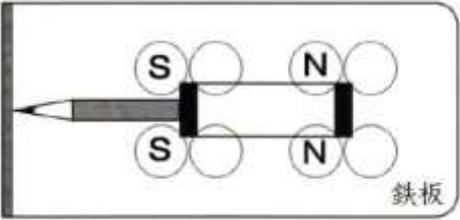
解答例

適性検査 I

(省略)	100点
------	------

適性検査 II

1	問題 1	シールの大きさ	大	小	6点
	まい ずう 枚 数	5 枚	1 枚		
	問題 2	2 3			4点
	問題 3	E (5 , 8)			8点
	問題 4	(赤) ・ 青 ・ 緑	6 7 個		6点
	問題 5	さいころの大きさ	大きいさいころ	小さいさいころ	6点
出た数字	2	3			
問題 6	<p>さくらさんは [おさむ] さんと対戦して勝ち、 そして、最後のゲームで [まなぶ] さんと [ひとし] さんが対戦して、 【 まなぶさんが負ける 】。</p>			10点	
2	問題 1	<p>図1より、主ばつに適した林れいは、50年以上であることが分かる。 図2の2017年の林れい構成をみると、主ばつに適した林れい50年を 経過した人工林の面積は大きい、林れい30年よりもわかい人工林の面 積は小さい。1976年、1995年、2017年の変化から、林れい5 0年以上の人工林が主ばつされると、しょう来、主ばつに適した人工林は 少なくなっていくことが予想される。よって、利用することのできる木材 の量が減ることが課題である。</p>			15点

	問題2	<p>(選んだ二つを○で囲みなさい。)</p> <p style="text-align: center;"> 図3 図4 図5 </p>	15点
		<p>図3のように商品を生産する立場の人たちが、間ばつ材を使った商品を開発したり、利用方法を考えたりすることで、さまざまな商品が生まれる。また、商品を買う立場の人たちも、図4のような間ばつ材を知ってもらう活動を通じて、間ばつや、間ばつ材を使った商品に関心をもつ。これらの活動から、商品を売ったり買ったりする機会が生まれ、間ばつ材の利用がそく進される。</p>	
3	問題1	<p>(1)</p>  <p>(2)</p> 	14点
		<p>〔理由〕</p> <p>図6から、<u>え</u>は<u>あ</u>に対して、つつの右側のじ石の極は変わらないが、左側のじ石の極は反対である。図7のイより、鉄板に置く4個のじ石のうち、右側の2個のじ石の上側の極は変えずに、左側の2個のじ石の上側をN極からS極に変えるとよいから。</p>	
	問題2	<p>(1) 2個</p> <p>(2) 〔大きい場合〕 ②</p> <p>〔理由〕</p> <p>①はA方向がそろっていないので、N極とS極が引き合う部分と、N極どうしやS極どうしがしりぞけ合う部分がある。それに対して、②はA方向がそろっているため、ほとんどの部分でN極とS極が引き合う。そのため、①より②のほうが引き合う部分大きいから。</p>	16点